

平成 29 年度

社会教育部の取り組み実績

<部の構成>

社会教育課、放課後子ども課、文化財課、スポーツ振興課、中央図書館

1. 重点施策・事業

(1) 社会教育の推進

目標	生涯学習の一助となる、人が地域で生活するのに必要な基礎的な知識や技術を提供し、学習する主体の形成を図ります。
取り組み	子育てや親への支援を行う「家庭教育支援事業」、暮らしに役立つ社会制度等についての情報や知識を学ぶ「社会教育基礎講座」、人権を擁護し、尊重することの大切さについて、市民の気づきを促す「社会教育人権啓発事業」等を開催します。実施にあたっては、必要な人に必要な情報が的確に届くよう、効果的な情報発信に努めます。 平成 29 年度当初予算：512 千円
実績	平成 29 年度は『地域のなかの自分』を共通テーマに設定し、社会教育基礎講座「巨大災害に備えるために～地域でわたしたちができること～」ほかを開催しました。家庭教育支援事業として、父親の子育て参加促進のための講座、親学び講座、市 PTA 協議会との共催の教育講演会等を開催しました。社会教育（人権）講座は、識字・日本語教室の役割や多文化共生の地域（まち）づくりに関する講座を開催しました。また、枚方市日本語・多文化共生教室「よみかき」事業において、学習者を支援し共に学びあう者を養成する「指導員養成講座」を開催しました。 平成 29 年度決算：426 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(2) 児童の放課後施策の推進

目標	留守家庭児童会室事業について、平成 29 年度からの対象学年の段階的拡大にあたり、引き続き、入室児童数の増加に対応するために必要な施設整備を行います。 また、児童の放課後環境の整備を図るため、全児童を対象とする放課後対策の具体化に向けた検討を進めます。
取り組み	桜丘留守家庭児童会室の建替え及び磯島留守家庭児童会室の増築（老朽化対策を含む）を実施します。 また、全児童対象の放課後対策については、国の「放課後子ども総合プラン」を踏まえ、さまざまな立場からの意見を聴取し、各学校への具体的な導入方法を検討します。 平成 29 年度当初予算：208,500 千円

実績	<p>桜丘留守家庭児童会室の建替え及び磯島留守家庭児童課室の増築を、それぞれ平成 30 年 3 月 15 日、3 月 5 日に完了し、平成 30 年 4 月 1 日から供用を開始しました。</p> <p>また、児童の放課後対策については、総合的な推進に関する調査審議を行うため、教育委員会の附属機関として「児童の放課後対策審議会」を設置し、学校と地域の実情に応じた事業実施に向け、主に、平成 30 年度に実施予定である放課後子ども教室モデル事業について審議を行いました。また、10 月には、児童の放課後対策に関する基本計画の策定にあたり、実態及びニーズを把握するため、留守家庭児童会室に入室しているすべての児童とその保護者を対象にアンケート調査を行いました。</p>
	平成 29 年度決算：164,804 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(3) 歴史文化遺産の保存・活用（特別史跡百済寺跡再整備事業）	
目標	市内の貴重な歴史文化遺産を活用し、まちへの愛着を育むため、整備後 40 年以上が経過している「特別史跡百済寺跡」について、抜本的な遺構保存工事と合わせ、憩いの場となる史跡公園としての再整備を進めます。
取り組み	引き続き、再整備工事を行い、伽藍を構成する主要な建物である堂塔院の東塔・中門等の基壇の整備を実施します。寺域外郭の東南部分の築地塀を立体復元するための設計のほか、古代寺院の伽藍をイメージしやすいように推定復元図を作製し、百済寺への理解を深めます。
	平成 29 年度当初予算：171,012 千円
実績	<p>堂塔院東塔部分の遺構面の確認を含めた発掘調査を 9 月から 11 月末にかけて実施するとともに、11 月から整備工事に取り掛かり、東塔・中門基壇を当時の基壇外装である切石壇正積で復元し、西塔・金堂基壇を法面整形した後、芝を張って立体復元しました。</p> <p>築地塀の設計は、小屋組部分の検討を終えました。</p> <p>古代寺院の伽藍をイメージしやすいように推定復元図を作製しました。</p>
	平成 29 年度決算：77,276 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

(4) スポーツ施策の推進	
目標	平成 29 年 3 月に策定した「枚方市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツと関わる各関係部署・団体等と協働体制を確立し、各種スポーツ活動の推進と施設の利用環境の整備に向けた取り組みを進めます。
取り組み	「枚方市スポーツ推進計画」に基づき、各所管部署での取り組み施策とそれに基づく事業を実施します。また、本計画で実施する事業を継続的に改善していくため、PDCA サイクルの手法により、事業内容の点検・評価・改善を図り、その内容を枚方市スポーツ推進審議会において点検・評価を行い、助言を受けながら進行管理を行います。
	平成 29 年度当初予算：477 千円

実績	平成 28 年度事業実績について、まず各所管部署で点検・評価を行った後、その内容について、10 月に開催した枚方市スポーツ推進審議会で点検・評価を行いました。また、平成 30 年 1 月には「スポーツを通じた高齢者の健康づくり、居場所づくり」をテーマに審議会委員が意見交換を行う機会を設けました。
	平成 29 年度決算：411 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(5) 総合スポーツセンター駐車場の拡張整備	
目標	総合スポーツセンター駐車場拡張事業用地 6866.68 m ² のうち、平成 28 年度に取得した 3441.34 m ² の残地 3425.34 m ² を平成 29 年度に取得し、第 2 駐車場として整備します。
取り組み	総合スポーツセンター駐車場拡張事業用地について、平成 29 年度に残地の買戻しを行い、整備工事を行います。 平成 29 年度当初予算：731,289 千円
実績	7 月に、駐車場拡張事業用地として残地 3425.34 m ² を取得の上、第 2 駐車場として整備しました。 平成 29 年度決算：727,674 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(6) 香里ヶ丘図書館の建替え事業	
目標	香里ヶ丘地域においては、地域の活性化を図るため、隣接する香里ヶ丘中央公園の再整備とあわせて、老朽化した香里ヶ丘図書館の建替えを推進します。図書館の建替えにあたっては、民間ノウハウをより効果的に生かせるよう、プロポーザル方式により設計事業者を選定します。
取り組み	香里ヶ丘図書館建替工事設計業務については、平成 29 年度中に公募型プロポーザル方式による選定手続きを進めます。 平成 29 年度当初予算：16,702 千円
実績	公募型プロポーザル方式で設計事業者を募集し、香里ヶ丘図書館設計事業者選定審査会の答申を受けて設計事業者を選定しました。 設計事業者からの提案や市議会、市民等からの意見も踏まえ新香里ヶ丘図書館建設に向けた基本設計を作成しました。 香里ヶ丘図書館は平成 30 年 2 月 28 日をもって休館したことから、3 月には同図書館玄関における図書の受け渡しや自動車文庫による代替サービスを開始しました。また 4 月からの工事期間に対応するため、南部生涯学習市民センター内に「香里ヶ丘図書館代替サービススポット」を設置することとし、その開設準備を行いました。 平成 29 年度決算：14,343 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(7) 学校図書館支援事業	
目標	読書好きの子どもを育み、児童・生徒の学力向上につながるよう、小中学校において学校図書館と市立図書館とのコンピューターネットワークを利用した蔵書の有効活用を進めます。
取り組み	小中学校に対して、団体貸出及び配本事業の充実、学校訪問おはなし会等の実施、学校図書館への学校司書の派遣を行い、学校図書館支援を強化します。 学校図書館の蔵書のデータベース化・オンライン化により、市立図書館と連携させることで、学校図書館の蔵書や市立図書館の蔵書をより有効に活用する取り組みを進めます。
	平成 29 年度当初予算：4,912 千円
実績	読書支援として希望があった小学校 29 校へ団体貸出図書を配本するとともに、「子どもに本を届ける基金」をもとに購入した児童図書を 9 月から学期ごとに 45 小学校へ届けました。 学校司書（10 名）への支援とともに、平成 29 年 4 月から全 64 小中学校で稼働した学校図書館システムの管理及び技術的支援を行い、学校図書館の充実・利活用促進に取り組みました。
	平成 29 年度決算：4,151 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(8) 生涯学習施設と図書館の複合施設への指定管理者制度導入	
目標	楠葉・御殿山・津田・菅原の 4 カ所の生涯学習市民センターと図書館の複合施設についても、平成 30 年度からの導入に向け取り組みを進めます。
取り組み	平成 28 年度からの蹉跎・牧野の先行 2 施設における導入状況を踏まえ、モニタリングなどによる検証のもと、平成 30 年度からの 6 施設への導入に向けて選定・指定等の手続を進めます。
	平成 29 年度当初予算：90,432 千円
実績	平成 29 年度末で指定管理期間が満了する蹉跎・牧野図書館を含む、生涯学習市民センターと図書館との複合 6 施設への平成 30 年 4 月からの指定管理者制度導入に向けて、運営事業者を募集し、選定を行いました。
	平成 29 年度決算：90,432 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

2. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
2. 来庁者・利用者駐車場の有料化の実施	所管する施設（図書館、総合スポーツセンター、渚市民体育館、伊加賀スポーツセンター等）の駐車場有料化に向けての課題整理を行い、運用手法等について検討を行います。
実績	<p>スポーツ施設については、スポーツ施設全体を対象として関係課間の調整を行うほか、事業者への聞き取りを行い、平成 31 年度からの指定管理者更新時期に合わせて、駐車場の有料化を実施する方向で整理を行いました。</p> <p>図書館施設については、関係課会議の開催や状況調査をするなど検討を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
11. 市立学校園の施設開放事業の見直し	市立学校園施設開放事業と市立小中学校体育施設開放事業との整理・調整を行い、今後は、管理時間帯にかかわらず施設毎（体育館、運動場他）に施設開放事業を行うことを決定しました。また、引き続き、電気使用料等の実費相当額の負担について具体化を検討します。
実績	<p>「市立学校園施設開放事業」及び「市立小中学校体育施設開放事業」について事業統合の方針を決定し、事業統合に向けた各所管事業の規則改正のために必要な既存の利用団体への周知や理解、また条例制定に必要となる適正な使用料の算定や徴収方法の整理等を主な課題として関係部署間での協議・検討を行ったが、新たな課題も発生したことから、一部の整理に留まりました。</p> <p>引き続き、新たな課題を含めて整理しつつ、平成 30 年度内には、条例制定や規則改正に向けて関係部署間との協議・検討を行っていきます。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
14. 外郭団体等の経営健全化の促進	<p>埋蔵文化財発掘調査の実施手法の見直しや、歴史資料収集整理・民俗文化財関係・資料館学芸員業務を含めた専門的業務体制の整備について検討を行うなかで、(公財) 枚方市文化財研究調査会と行政との役割分担など調査会のあり方について検討します。</p> <p>(公財) 枚方体育協会については、平成 29 年 4 月に策定した「経営計画 2017 (第 2 期)」(H29~H33) に沿った運営が行われているか進捗管理を行います。</p>

実績	<p>今後の文化財保護行政のあり方について検討した結果、(公財)枚方市文化財研究調査会が担う業務を平成30年度から文化財課に一本化することとし、同調査会及び関係部署と協議を行い組織体制の構築に取り組み、平成30年3月31日存続期間の満了をもって同調査会は解散しました。</p> <p>(公財)枚方市体育協会については、平成29年4月に策定した平成29年から33年度までの取組計画である「経営計画2017(第2期)」に沿った自立経営に向けた取り組みとなるよう、助言を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
37. 留守家庭児童会室の効率的・効果的な運用	国の「放課後子ども総合プラン」を踏まえ、留守家庭児童会室と全児童を対象とした放課後対策の一体的な推進に向けた検討を進めます。
実績	<p>留守家庭児童会室については、平成30年度には全学年の受入れとなることから、待機児童の発生の可能性があるため、事業の適正運営のため、引き続き入室児童数に対応する施設及び人員の確保に努めました。</p> <p>また、留守家庭児童会室と全児童を対象とした放課後対策の一体的な推進に向けた検討を進める中で、留守家庭児童会室の実施手法の見直しについても、検討を進めることとしました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
38. 野外活動センターの最適化	「学校キャンプ支援事業」を継続実施するとともに成果を検証し、センターを効率的かつ効果的に運営するため、利用実績等を分析して、利用者ニーズに即した施設の最適化を進めます。
実績	<p>利用促進のために実施している「学校キャンプ支援事業」は、小学校25校、中学校3校の利用がありました。10月には市民キャンプフェスティバルを開催し、延べ692名の利用がありました。利用者増を目指し、進入路の舗装整備については、整備工事を2ヶ年に分けて実施することとしており、平成29年度に進入路舗装整備の第1期工事を完了しました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
39. 図書館施設の効率的・効果的な運営	「枚方市立図書館第3次グランドビジョン」に基づき、分室や自動車文庫についての基本的な方向性等について「枚方市立図書館分室等の見直しに関する基本的な考え方(案)」としてまとめました。今後、地域団体・関係団体との協議を進め、大きな変更を行う分室については、別途、個別の見直し計画を策定します。

実績	<p>分室の見直しに関する基本的な方向性を示した「枚方市立図書館分室等の見直しに関する基本的な考え方」を明らかにし、大きな変更をとまなう分室(東香里・茄子作・釈尊寺)については、地元等への説明及び意見の聴取を行いました。</p> <p>山田分室は地元等への説明及び意見聴取を行い、平成30年3月末で廃止することとしました。山田分室施設の今後の利用については、文化財課及び子育て事業課において、効果的な運用ができるよう検討を行い手続きを進めることとしました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
40. 指定管理者制度の拡大	<p>市営テニスコート（藤阪東町中央公園テニスコート・春日テニスコート）について、平成29年4月より指定管理者制度を導入しました。</p> <p>東部公園については、東部スタジアムへ平成29年度に設置する、夜間照明の電気使用量を検証し、制度導入に向けて、準備を進めます。</p> <p>生涯学習市民センターと図書館の複合施設である2施設（蹠跢・牧野）に指定管理者制度を導入し、制度の運用状況の検証を行ったうえで、楠葉・菅原・御殿山・津田を含む複合6施設への導入に向け手続きを進めていきます。</p>
実績	<p>市営テニスコート（藤阪東町中央公園、春日）について、平成29年4月から指定管理者による管理運営を行いました。</p> <p>東部スタジアムについては、東部公園の指定管理に含めることを視野に入れ、土木部と協議を行いました。</p> <p>平成28年度に先行導入した生涯学習市民センター・図書館複合2施設（蹠跢・牧野）における運営状況の検証結果等を踏まえ、複合全6施設、及び新たに牧野の分館として位置付けた牧野北分館（旧市民交流センター）について、平成30年度からの指定管理者制度導入に向けた手続きを進め、指定管理者の選定を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
45-2. 技能労務職員の適正配置に向けた取り組み（留守家庭児童会室営繕業務）	<p>営繕業務については、緊急性を要することが多く、迅速な対応が必要ですが、より効率的・効果的な運営の観点から、一部業務委託に向け、委託可能な業務の整理を行います。</p>
実績	<p>より効率的・効果的な運営の観点から、一部業務委託に向け、引き続き委託可能な業務の整理を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
52. 市内スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営	市長部局が所管する公園内のスポーツ施設と、教育委員会が所管するスポーツ施設について、効率的・効果的な運営を図るため、平成31年度の管理運営体制の一元化に向けて方向性を定め準備を進めます。
実績	王仁公園のプール存廃も含め公園全体の管理運営の検討が進められていることや、有料の運動広場を地域に無料開放しているなど運用の違いがあるため、平成31年度中を目処として引き続き課題整理と検討及び方針の策定を行うこととしました。また、料金体系では市の新行政改革実施プラン「No.1 使用料の見直し」の取り組みに留意し、今後の消費増税にも注視しつつ、利用料金の減免規程の整合などを図っていくこととしました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
ノー残業デーの徹底	社会教育部では、職員の健康管理等の観点から、毎週水曜日のノー残業デーの徹底を図ります。
実績	「ノー残業デー実施シート」を活用したノー残業デーの推進を図り、事務の適正な執行管理に努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

3. 予算編成・執行

◆文化財保存事業に国庫補助金・府補助金の活用を図ります。(5件 7,272万4,000円)

実績	文化財保存事業で5件3,222万5,000円の活用を図りました。 (国庫補助金の減額4,049万9,000円がありました。内訳として特別史跡百済寺跡再整備事業の減額は3,895万3,000円、特別史跡百済寺跡出土遺物保存科学処理事業の減額は89万6,000円、個人住宅調査事業の減額は65万円)
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

◆香里ヶ丘図書館建替え事業に社会資本整備総合交付金(国費)の活用を図ります。(平成29年度、365万円)

実績	公募型プロポーザル方式で、平成29年8月に設計事業者を決定し、基本設計にとりかかるとともに、社会資本整備総合交付金を、庁内で調整の上、当初の想定よりも多い570万円活用しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

4. 組織運営・人材育成

- ◆質の高いサービスを提供するため、文化財行政やスポーツ行政、図書館行政など、各分野の職員が日常業務や職員研修を通じて、担当する分野の専門的な知識や技術を習得し、資質の向上を図ります。また、留守家庭児童会室の保育の資の向上を図るため、放課後児童支援員及び准支援員に対する体系的な職員研修を行います。

実績	識字・日本語教育に関する各種研修会等への参加や講師との情報交換を通じて、日本語多文化共生教室の運営にかかる知識・技術の向上に努めました。 また、歴史資料担当者専門研修「アーカイブス・カレッジ短期コース」、情報検索出前講座「郷土資料レファレンス入門」に参加するなど担当する業務の知識の向上に努めました。 さらに、留守家庭児童会室職員の専門性向上のため、児童を取り巻く課題のうち、貧困や人権、障害児の保護者の心理等に関する研修を計10回実施し、保育場面で活用できるように取り組みました。
	取り組みに対する達成状況

5. 広報・情報発信

- ◆市民の日々の暮らしに役立ち、健康で豊かな人生を歩むための各種社会教育事業の開催に係る情報が、それを求める多くの市民に届くよう、さまざまな媒体を使って広報に努めます。

実績	広報ひらかたや市ホームページへの掲載だけでなく、生涯学習市民センターなど各施設へのチラシ配架や、地域情報誌への掲載依頼、SNSの活用など広報に努めるとともに、枚方市PTA協議会事務局などの関係機関・部署との連携により、必要な方に情報が行き届くようにしました。
	取り組みに対する達成状況

- ◆毎月の図書館行事や新着図書案内として、各図書館及び分室、市内各施設、市議会などへ「図書館だより」等を配布するとともにホームページでの掲示などにより、市民等に周知を図っています。

実績	毎月発行している「図書館だより」等を各図書館及び分室、市内各施設、市議会などへ配布するほか、市ホームページでも掲示し、利用促進に向け市民等に周知を図りました。
	取り組みに対する達成状況

- ◆中・高校生向けの本のリスト「中学生・高校生向けのおすすめの本」を市内各中学校、高校へ配布し、図書館について周知するとともに読書意欲の向上を図っています。

実績

平成 29 年 10 月に「中学生・高校生向けのおすすめの本」を各中学校・高校へ配布し、若者の読書意欲の向上と図書館の PR に努めました。

取り組みに対する達成状況

【 ◎ 】